

森林と都市のミライを考える 都市建築セミナー

参加者
募集
1/20締切

～建築等への木材活用に向けて～

脱炭素社会やSDGsへの対応のため、都市における木材活用の社会的要請が高まっています。

木材活用に向けて、「ただ木材を使う」のではなく、持続可能な森林形成に資する都市建築とはどのような建物か？を紐解くセミナーを開催することとなりました。

国内外の動向および都市部における木造・木質化に必要な条件である防耐火に関する最新知見について、木材活用、都市木造・木質化設計の第一人者の方々からご紹介いただきます。

都市木造・木質化にご興味のある皆様に広くご参加いただくと幸いです。

日時：令和4年 1 月 28 日（金）13時30分～（受付開始13:00～）

場所：こうべまちづくり会館 2階ホール

（兵庫県神戸市中央区元町通4丁目2-14）※オンライン（zoom）併用開催

定員：会場 45名 オンライン100名程度

対象：都市部における建築物の木造・木質化に関心のある設計者・施工者等

参加費：無料

講演

●欧州林産国の木造動向と森林循環に貢献する建築

網野 禎昭 氏

（法政大学デザイン工学部教授）



●都市木造と防耐火の最新動向とこれから

安井 昇 氏

（桜設計集団一級建築士事務所 代表）*オンライン



●質疑応答



講演者プロフィール

網野 禎昭氏（法政大学デザイン工学部教授）

1967年静岡県生まれ。早稲田大学理工学部卒業、東京大学大学院修士課程修了。1996年に渡欧し、スイス連邦工科大学ローザンヌ校にてDr. sc. tech. 取得。同校助手。この間、林業から建築の意匠・構造まで一貫して考える視点を学ぶ。ウィーン工科大学教員を経て、2010年から法政大学デザイン工学部教授。林政審議会委員（2019～2021年1月）。一級建築士事務所ストラクチャ共宰。日本や欧州の中山間地域を訪ね歩き、山を豊かにする建築のあり方を模索。

安井 昇 氏（桜設計集団一級建築士事務所 代表）

1968年京都市生まれ。1993年東京理科大学大学院（修士）修了。積水ハウスを経て、1999年桜設計集団一級建築士事務所設立、2004年早稲田大学大学院（博士）修了。木造建築の設計、木造防耐火に関する研究・技術開発・コンサルティングを行う。2007年日本建築学会奨励賞（論文）受賞、2016年ウッドデザイン賞林野庁長官賞受賞。現在、桜設計集団一級建築士事務所代表、NPO法人 team Timberize 理事長、早稲田大学理工学研究so招聘研究員。

申し込み

下記申し込みフォームから、お申込みをお願いします。（1月20日締切です）
<https://forms.gle/eJNKLaZvXAsz2hmH6>



フォームにアクセスできない場合は、下記問い合わせ先まで「件名：神戸市建築セミナー申し込み」として、
「①お名前（ふりがな）、②ご所属、③連絡先（E-mail/TEL）
④参加方法（会場・オンライン）」をお送りください。

※「会場」での申し込みについて、参加希望者が多数の場合は、事務局から「オンライン」での参加をお願いする場合がございます。

問い合わせ先

（株）地域計画建築研究所（アルパック）

担当：中川、三浦、塗師木

Mail: nakag-km@arpak.co.jp

TEL : 06-6205-3600（平日10時～17時）

※在宅勤務を推進しており、メールでのお問い合わせが確実です。

<企画に関するお問い合わせ>

神戸市建築住宅局技術管理課技術管理係 担当：大平

Mail: yoshimi_ohira@office.city.kobe.lg.jp

TEL : 078-595-6581（内952-6417）



神戸市の取組